



川越木野目店(埼玉県)



クルー

かんの み え こ
菅野 美枝子さん(左)

クルー

はらだりえ
原田 里枝さん(右)



マネージャー

おきた ひろき
沖田 大樹さん

GEL
(おもてなしリーダー)

さえき こうだい
佐伯 晃大さん

年齢問わず活躍できる環境や笑顔を大切にするマクドナルドに魅力を感じ、72歳で入店した菅野さん。初めは、娘や孫と同年齢の若いクルーが多く想像以上に活気のある職場に驚いたが、仲間の優しい言葉やサポートにより、すぐに馴染むことができた。大変だったのは、商品の作り方や用語などの暗記。「覚えたらきっと楽しく働ける」「みんなに迷惑をかけたくない」と自分を鼓舞し、ノートにまとめたり、頭の中で手順をシミュレーションしたりと試行錯誤を重ね、できることを増やしていった。徐々に自信が持てるようになり、今では新人クルーのお手本役になることも。

いつも笑顔が溢れるような仕事を探す中で、マクドナルドと出会った原田さん。応募の際マネージャーから菅野さんの話を聞き「自分も頑張れるかもしれない」と働くことを決意した。ドライブスルーなどのマルチタスク能力が求められる場面では挫けそうになることもあった。しかし、どんな相談にも向き合ってくれる仲間の温かさや、お客様に最高のおもてなしを提供したいという想いを原動力に乗り越えた。現在はGELを目指して奮闘中。いつでも輝く明るい笑顔は、お客様はもちろんクルーにも元気を届けている。

何事にも一生懸命前向きに取り組むとともに、ムードメーカーとしてみんなを和ませている2人。店舗全体にポジティブな影響を与えるかけがえのない存在だ。また、2人にとっても川越木野目店は、人生を豊かにしてくれる大切な場所。これからも挑戦を重ね、ずっと楽しく働き続けることが2人の目標。

124波崎店(茨城県)



GEL(おもてなしリーダー)

はやし まりあ
林 真利愛さん(左)

マネージャー

はやし さきえ
林 早季恵さん(右)

母の早季恵さんは、子供の保育園入園を機にアルバイトを探していた際、124波崎店のグランドオープンを知り入店を決意した。一度は育児に専念するために退職するも、クルー同士の仲の良さや柔軟なシフトなどの働きやすさ、復職を待ち望む仲間の声に背中を押され、2009年に再び同店舗へ。その後、仲間からの推薦でマネージャーに挑戦した。

ビジネスに深く関わるポジションであり広い視野も求められるため、最初は自信を持てずにいたが、持ち前の“朗らかな笑顔”と“誠実な姿勢”を強みに仲間を巻き込み、現在では昼の時間帯を中心に活躍中。仲間との信頼関係を何よりも大切にしており、常にクルーに寄り添ったコミュニケーションを心がけている。

早季恵さんの勧めで、高校1年生の時に入店した娘の真利愛さん。人見知りで、初めはお客様へのお声かけが苦手だった。しかし、勇気を出して毎日少しずつ取り組むとともに、お客様からいただいた「ありがとう」「また来ます」などの温かい言葉が支えになり、現在ではGELを任されるまでになった。お客様に「来て良かった」と思っただけのような接客を追求し、124波崎店を地域の皆さまに愛される店舗へ導いている。また、GELへのステップアップは責任感が強まるきっかけにもなった。より店舗運営に積極的になり、高校生クルーの多い夜の時間帯には、的確な指示やフォローを通じて仲間をリードする頼れるお姉さんの存在。

家でもマクドナルドの話をするくらい124波崎店が大好きな2人。早季恵さんにとって真利愛さんは頼れる相談相手。真利愛さんにとって早季恵さんは憧れの先輩。悩みも課題も共有し合い、自身や店舗のさらなる成長を目指している。実は、現在中学3年生の妹も入店を希望しており、親子3人で共に働ける日が楽しみだという。